



# 開田小学校だより

令和4年12月27日(火) 文責:北原 健吉

## 令和4年も終わろうとしています。大変お世話になりました。

開田高原の冬です。校庭は一面雪景色となり、私たちを見下ろす御嶽山は神々しいほどに美しく、白く光っています。子どもたちは校庭で雪合戦をし、中庭にかまくらをつくり、校舎の裏でそり滑りを楽しんでいます。

地域の皆様、保護者の皆様には、今年も開田小学校にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。今年1年間のご支援に感謝を申し上げますとともに、来年度も地域で開田の子どもたちを育てていただきたくお願い申し上げます。ご家族でよいお年をお迎えください。

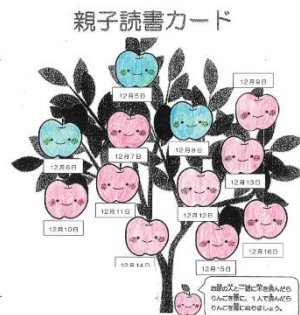


## 本好きな子になってほしい 12月5日(月)~16日(金) 読書旬間



【藤谷さんリモートで】 【めっきらもっきらさん1年生へ】 【4年生が年長さんに】

12月5日(月)から読書旬間でした。開田小学校では、本の好きな子どもを育てたいと思い、図書館教育に力を入れています。保護者の皆様にも各家庭にて親子での読書などにご協力いただきありがとうございます。学校にはたくさんの読み聞かせボランティアの方が来てくださいます。今回は、秋葉多岐子さんを中心に開田高原で活動続ける「めっきらもっきら」さんが6人でやってきてくださいました。また、4年生は年長さんに読み聞かせるといった活動もありました。旬間は終わりますが、今後とも多くの本を読んでもらえるとうれしいです。



読んで本の中で「一番好きだった本」を親子で紹介してください。

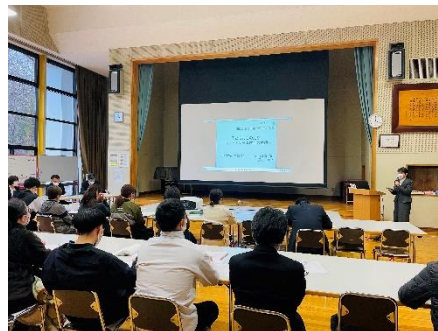
題名	ハム・ソーゼンのみみつ
作者	
本についての紹介	好きな場面の色を塗きましょう。
感想など	<p>今までのファンタジー本の空想の要素が、多すぎて、現実世界の不思議に興味を喚ぶのが、成長を感じた。今後は、自分がおもしろいと思う本を、たくさん読んでほしい。</p>

(保護者の皆様へのお誘い)

→親子読書へのご協力ありがとうございました。

## 12月13日（火） 開田地区学校保健協議会

学校保健委員会とは、学校における健康の問題を研究・協議する会で、学校と保護者、地域、外部の専門家が連携して、子どもの健康推進を促進するための委員会です。今年度は、開田小中の子どものネットやゲームにかかわるアンケートを行い、松本大学 藤江玲子先生をお迎えして、「子どもたちの危機～ネット・ゲーム依存の理解～」をお聞きしました。



## 12月15日（木） しめ縄づくり



【大畑公民館長さんのお話】

【地域の方に教えてもらっています】

12月15日（木）にしめ縄づくりが行われました。例年、個別懇談会の後に実施してきましたが、今年事情により、一週間ずらして実施しました。大畑公民館長さん、開田支所の吉田さんのサポートのもと、加村さん、川島さん、畑中さん、田口さん、中田さん、梅戸さんの6人の地域の方が講師として子どもたちに指導してくださいました。

一年に一度の行事ですが、毎年しめ縄が少しずつできる・・・自分の成長を実感できる行事になっています。

## 12月21日（水） 太鼓発表会



11月がより、3年～6年生は、音楽の授業で和太鼓をやっています。太鼓を貸していただき、毎時間のように指導をしてくださったのは、中田さん、森田さん、葉瀬さん、吉村さんを始めとした若駒太鼓の皆さんです。はじめは、仕上がるかどうか心配された太鼓で



したが、3、4年生、5、6年生、それぞれ立派な演奏を披露することができました。本来なら、開田デイサービスや企業センターの方をご招待したかったのですが、コロナが心配できませんでした。太鼓は、人と人をつなぎ、聞いている人を元気にさせる素晴らしい伝統芸能です。これからも開田小学校は若駒会の皆様のご協力をいただきながら、太鼓をやっていきたいと思います。

## 12月23日（金） 6年生 開田科巡りパート2



開田高原マイアスキー場



花猿亭にて美味しいイタリアン

冬の開田高原  
を満喫！！



冬の展望台から



タビタのパン屋さんで羊と対面



八幡神社

7月に続き、2回目の開田科巡りに6年生が行ってきました。開田高原の自然や食べ物、人の素晴らしさに触れ、ふるさと開田への愛着が増したことと思います。3月にマイアスキー場で行われるかまくら祭りにも何らかの形で参加し、「お祭りを、開田を盛り上げたい」という思いを持っている6年生です。保護者・地域の皆様、うまくいかないことが多いかと思いますが、子ども達のかげがえのない経験となるかと思っています。ご支援、ご協力の程よろしく申し上げます。

### 保護者の皆様へ連絡

明日12月28日から1月9日まで13日間の年末年始休みになります。ぜひ、家族の時間を大切に良いお年をお迎えください。

- ① 新型コロナは引き続き県内全体で流行っています。以前より、特に子どもの感染が目立っています。行動制限はありませんが、ご家庭でできる基本的な感染症対策を引き続き行ってください。
- ② 児童が、新型コロナに感染した場合、12月28日、1月4～6日は学校当番がおります。学校にお電話ください。
- ③ 休日や、夜間などで緊急連絡が必要な場合（事故や大怪我、入院等）は学校携帯（070-1044-3253）までご連絡をお願いします。
- ④ タブレットを持ち帰ります。高学年の子どもたちはずいぶんタブレットを使えるようになりました。どんな場面で使っているか、ぜひ、お子さんに聞きながら一緒に画面をのぞいてください。

年明け元気に登校してくれるのを待っています。（なお、本人・家族が体調不良の場合は無理せずにお休みください）



わがや りゅうぎ  
我家の流儀

来入見検診と保護者説明会が行われ、かわいい年長さん5人が保護者に手を引かれてやってきた。どの子どもピカピカの1年生になることを心待ちにしている様子が手にとるようにわかる。「ランドセルに何入れて学校に来ますか？」と尋ねると「宿題をいっぱい入れて来る！」(笑) この子どもたちの宿題ですら楽しいな気持ちが一欠片も減ることがないような学校にしますね。皆さんの入学を心からお待ちしています。

保護者説明会では「ご家庭でのルールや決まりごと、家族の流儀のようなことがありますか？」ときいてみた。「食事の間はテレビを消す」「食事は必ず家族全員で」「天気の良い日は外で遊ぶ」「子どものケンカは親も参加する」「人にやられて嫌なことは、自分もやってはいけない」「おいしいときには『おいしい』という」いろいろな家族ルールが出された。実に素敵。

自分が小さな頃、我が家にも当然「我が家の儀流」がたくさんあった。食堂をやっていたこともあって、子どもはとにかく働かされた。そして、どこへも連れて行ってもらえなかった。そして、これが普通だと思っていたものの疑いもなかった。子どもは働くもの。そして休日はたっぷり時間があるもの。ゲームなどなかったからあきれるほど外で遊んでいて、勉強に関しては小言すら言われたことはなかった。それが我が家の当たり前で自分の常識だった。

自分が母親になったときは、「早寝だけは死守しよう」と決めた。子どもが小学生のうち、家族全員で何が何でも9時には布団に入った(おかげで娘たちは今でも夜ふかしが苦手だと言う)。また、娘たちが中学生くらいになってから「不機嫌を家に持ち込まない」というルールを作った(特に夫に対してです)。みんな職場や学校でストレスをためるもの。そのはけ口を家庭に持ち帰り、さらにお互いのせいでストレスが溜まるなんてあってはならない!今思えば家族だからこそ不機嫌になれるのにな。かなり理不尽。。

香川県で子どもたちにネット・ゲームを規制する条例ができた(【ネット・ゲーム依存症対策条例】)。高校生までは1日0分以上ネットやゲームをさせてはいけないというようなことが条例に書いてある。ちなみに、この条例は憲法違反ではないかと議論が巻き起こった。個人の自由を犯しているのではないかと。。ということ。(理由は他にもある。)

私は、学校が作った決まりや、県の条例なんかで、子どもを良くすることなんてできないと思っている。子どもの「当たり前」や「常識」「習慣」をつくるのは、やはり家庭である。(だからといって子どもの問題行動が家庭だけに責任があるとは思っていない。)学校でつくられた決まりは、限られた期間の行動や服装は規制できても、考え方や子どもにとっての「当たり前」を育てることは絶対にできない(学校を「理不尽の権化」にすることはあるかも…)。家庭ルールの中には、社会に出たら「個人の自由を奪うものだ」と反対されたり、理不尽であったりするものが実は多いと思う。けれど、家族なら大丈夫。家族の流儀には、親が「もし、自分が子ども時代をやり直せるとしたら…」という深い思いや、「何を幸せとするか」という大きな命題が根底にあると思う。そして、何より理不尽さの中に、子どもへの愛や、家族みんなが幸せになるための秘訣がたくさん入っているはず。

保護者の皆さん、子育ての信念に自信を持って、我が家の流儀を大切にしてください。

令和4年も終わります。今年も、開田の子どもを地域ぐるみで育てることに協力いただき誠にありがとうございました。来年もとにかく学校に顔を出して子どもに眼差しをおくってください。これを「眼差しボランティア」と言います。名付けたのは私です。



入学前から来入見とはなかよし♡